

清流の国ぎふ健康ポイント事業について

岐阜県国保運営方針 第5章 2 (1) 抜粋

・市町村においては、特定健康診査・特定保健指導の実施率の更なる向上に取り組むことが必要であると考えています。

<主な取組例>

- ・コールセンターの活用、個別訪問等による被保険者への受診勧奨の強化
- ・被保険者のインセンティブ（ポイント付与制度）の実施
- ・医師会、かかりつけ医等と連携した受診の啓発

1 事業の目的

県では、人口の高齢化が進行する中、誰もが健康で元気に活躍できる社会の実現を目指し、今年度の政策の柱のひとつに掲げる「安全・安心・健康づくり」のもと、「清流の国ぎふ健康づくり事業」を推進。

その一環として、9月から、下記のとおり「清流の国ぎふ健康ポイント事業」を開始。

2 事業内容

県民一人一人が自主的に健康づくりに参加する環境を整備するため、市町村に対して事業への参加を依頼。

(1) 制度の概要	<p>①各種健（検）診の受診や運動教室への参加など、県民の自主的な健康づくりの取組みに対してポイントを付与。 参加者にチャレンジシート（記録票）を配布</p> <p>②所定ポイント獲得後、「ミナモ健康カード」及び「景品の抽選申込書」を交付※。</p> <p>③県内の協力店で、「ミナモ健康カード」を掲示すると、様々な特典を付与。</p> <p>④「景品の抽選申込書」により応募すると、年度末の抽選で健康グッズや県産品を贈呈。</p>
(2) 健康ポイント付与の対象となる活動	各種健（検）診の受診、運動教室、健康講座など参加市町村が地域の実情に合わせて設定した健康づくり事業

※交付を受けるのに必要なポイント数は、市町村ごとに異なる。

3 平成30年度の実施状況（H31.1.7現在）

区 分	実施状況	備 考
チャレンジシートの配布	159,421枚	
ミナモ健康カードの交付	1,192枚	交付上位5市町 岐阜市（200枚）、羽島市（114枚）、 北方町（84枚）、安八町（80枚）、 大垣市（63枚）
参加市町村数	県内38市町村	残る4市町村はH31年度参加予定
協力店数	628店	